



この時、この場に心を配る。

お越しいただいたお客様をもてなすのも用美5.0展の思いの一つです。この企画展に参加した人たちが見て感じる「おもてなし」を大切にしました。私たちは、もてなしを受ける側を思いやる気持ち、相手が「おもてなし」を感じてくれることこそが重要なのだと意識し、わが家に招くつもりで多くのお客様をこの企画展にお招きしました。

意図的にある様子を見せかけるのではなく、見たままに感じていただく、この時、この場、この人だけに心を配り五感と心に感動を与えたい、その思いを伝えることがこの企画展の目的です。

